

かいらく LIFE



偕楽園の畑にて
玉ねぎを収穫！

新任・転入者紹介

令和5年4月1日付 転入職員

副園長 小野寺 浩二



太白荘
より

生活支援課長兼生活支援係長
高橋 達哉



船形の郷
より

総務係長 高橋 愛子



啓佑学園
より

主査兼生活支援ワーカー
菊地 協子



船形の郷
より

主任主査（看護師）
佐藤 ひとみ



和風園
より

生活支援ワーカー
中野 ゆり



船形の郷
より

令和5年4月1日付

新規採用職員

生活支援ワーカー補助員
菅谷 正信



初めまして。
菅谷と申します。
宜しくお願いします。

今後の予定

- ・ホーム喫茶(週1回)
 - ・園内販売(週1回)
 - ・園内理髪・美容室(月1回)
 - ・利用者懇談会(月1回)
 - ・おやつ作り(月1回)
 - ・ドライブ(週2回)
 - ・供養会(月1回)
 - ・防災訓練
 - ・長寿を祝う会
- など

なんでも相談窓口

- ・苦情解決責任者 園長 西塚 国彦
 - ・苦情受付担当者 副園長 小野寺 浩二
 - ・第三者委員 保護司 二幡 俊道
 - ・TEL 022-346-2221
- 当園における相談や苦情などがありましたら遠慮なくお申し付けください。

お問い合わせ

なごみな里地域福祉サービスセンター 養護老人ホーム 偕楽園
〒981-3623 宮城県黒川郡大和町小野字前沢 31-1
TEL：022-346-2221 FAX：022-346-2222
Eメール：nago021@miyagi-sfk.net
URL：<https://fukushi.miyagi-sfk.net/nago/>

QRコードはこちら



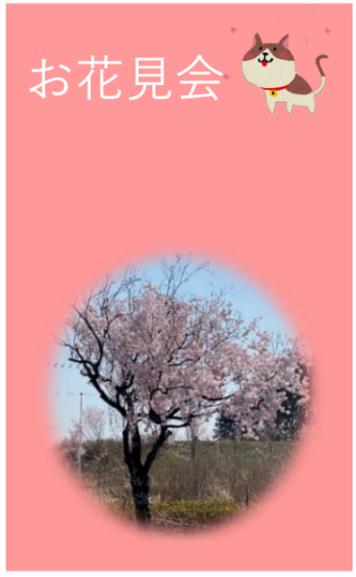
「挨拶」

日頃より、養護老人ホーム偕楽園ならびに宮城県社会福祉協議会の運営に御支援、御協力いただき、心から感謝申し上げます。今年度第1号の広報誌「かいらくLIFE」発行にあたり挨拶を申し上げます。

養護老人ホームは、在宅生活が困難な高齢者を擁護するための施設であり、環境的・経済的要件がその入所基準となっております。しかし、地域には、立ち退きや独居への不安、家族の入院等によって一時的に在宅生活が困難になる高齢者がいらっしゃるにやいます。本園では、このような一時的なニーズに 대응することは、高齢者の在宅生活延伸に繋がる重要な機能だと考え、市町村との連携のもと高齢者の地域生活を支えて参りました。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、『新しい生活様式』を取り入れた感染防止は高齢者施設において引続き要請されております。偕楽園職員一同は、入居者様や御家族の皆様が安心して頂ける施設運営に努めて参りますとともに、感染予防に努めながら入居者様一人ひとりに合わせた丁寧なケアや、レクリエーションの実施などを行い、よりよい生活環境を提供して参ります。新年度もこれまで同様の御支援を賜りますようお願い致します。

偕楽園園長 西塚 国彦



★桜餅作り
今年も利用者様のご協力のもと、お花見会のデザート『桜餅』作りを行いました。

お花見会当日の10時頃から食堂に集まり、エプロンで支度をされた利用者様が栄養士指導のもと、愛情たっぷりにつけています。慣れた手つきで焼きたての生地にあんこを包み、桜の葉を巻いたら完成です！
余った生地は調理に協力して下さいました皆さんで召し上がりました。つまみぐいは料理を作る人の特権ですよ！

★お花見会
4月6日(木)にお花見会が開催されました。今年はお花の開花が早く、例年よりも早めのお花見会となりました。当日、園内の桜は満開で食堂から桜の花を眺めながらの食事は格別でした。
厨房お手製の花見弁当も大好評で「天ぷらはやっぱりおいしい!」「桜見ながらだといいなえ」と笑顔でお話されていましたが、感染予防のため、会話は最小限でしたが笑顔溢れるお花見会となりました。



★食事会
利用者様に外食気分を味わっていただくよう、お店へ出前を注文し、食事会を実施しています。

注文内容は様々ですが、男性利用者様には「カツ重」、女性利用者様には「麺類」や「お寿司」が人気です。
注文した料理が届くと、まるでお店に向いて食事をする時のように満面の笑みで食事の時間を楽しまれています。
また、その食べっぷりに「元気の秘訣は『食』にあるのだと感じました!」利用者様の嬉しさに料理を召し上げる姿にはこちらも食事会を実施できて良かったなと心から思いましたし、食事会を通して素敵な思い出が作れるようにこれからも食事会を開催したいと思います。



★おやつ作り
月に1〜2回、おやつ作りを行っています。利用者様から有志を募り、栄養士指導のもと作っています。午前中に行われ、午後のホーム喫茶で振舞われるのはもちろん、行事のデザートとして振舞われることもあります!利用者様の作るお菓子は、皆様に大好評で、「美味しかった!」と笑顔でお話しながら召し上がる姿が多く見られています。

★ホーム喫茶
日課として毎週火曜日にホーム喫茶が行われています。ちょっとしたおやつとお好みの飲み物が提供され、くつろぎの一時となっております。おやつを楽しんだり、他利用者様と会話を楽しんだり、過ごし方は人それぞれ。中には配膳や片付けの手伝いをしてくださる利用者様もいらっしゃいます。

★畑作業
風も暖かくなり、畑の作物を収穫する時期がやってまいりました!
今回は皆様と玉ねぎを収穫し、吊り玉にして作物を美味しくする準備や安全に保存する作業を行っています。



★「もしも」に備える
昭和53年の宮城県沖地震や平成23年東日本大震災を教訓とし、総合防災訓練を行いました(写真参照)。
県民防災の日に合わせて行った訓練では、地震とその後発生した火災を想定し、園内中庭に避難する訓練を隣接する特別養護老人ホーム和風園と共同で行いました。借楽園は、昭和52年に建設され段差や階段が多い建物です。また、普段から慣れ親しんだ建物内でも、緊迫する雰囲気の下では知らない場所のように感じるものです。怪我の無いよう、安全に配慮しながら避難を行っています。
万一に備え、落ち着いた行動がとれるよう、訓練を重ねることは大切です。日頃から災害を意識し環境を整えることの重要性を再確認できる訓練でした。



★ショッピングツアー
借楽園では、数年間感染症対策の為、外出を控え、園内ショッピングという形でショッピングを行っていましたが、今年度はファミーナ富谷店のご協力の元ショッピングツアーを開催する事が出来ました。

利用者様も久々の外出でお買い物を楽しめるという事もあり、とてもワクワクした表情を見せお店に足を運んでいました。
色々な種類の服があるので、「どれが良いかな?」「これも良いなあ」と迷ってしまいますよね!
笑顔を浮かべ、時折真剣な眼差しで洋服を選ばれる姿はとても素敵で、「自分が選んだ洋服に身を包み着こなす事」がいつまでも若さを保つ秘訣なのかなと思いました。
また来年も開催出来たら良いですね!

